

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和5年1月24日(2023.1.24)

【公開番号】特開2022-172131(P2022-172131A)

【公開日】令和4年11月15日(2022.11.15)

【年通号数】公開公報(特許)2022-210

【出願番号】特願2022-127689(P2022-127689)

【国際特許分類】

C 07 D 401/04(2006.01)

10

A 61 K 31/5377(2006.01)

A 61 P 35/00(2006.01)

【F I】

C 07 D 401/04 C S P

A 61 K 31/5377

A 61 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】令和5年1月16日(2023.1.16)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

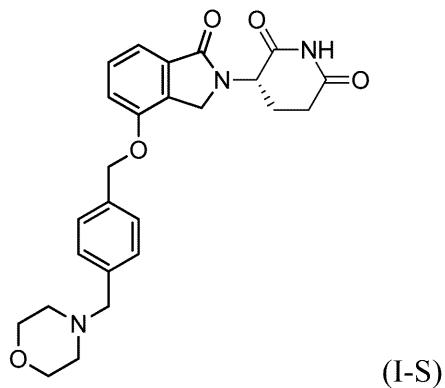
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

化合物(I-S)のHCl塩を含む固体形態であつて：

【化1】



30

該固体形態が、7.11、14.20、及び20.71度±1%の2にピークを含むXRPDパターンによって特徴付けられる、前記固体形態。

【請求項2】

前記XRPDパターンが、9.93及び21.36度±1%の2にピークをさらに含む、請求項1記載の固体形態。

【請求項3】

図44に提示されるXRPD回折パターンにマッチするXRPD回折パターンによって特徴付けられる、請求項1記載の固体形態。

【請求項4】

ピーク温度174及びオンセット温度170で、又はピーク温度250で、DSCによ

50

り特徴付けられた熱事象を示す、請求項1記載の固体形態。

【請求項5】

25から125へ加熱する際に、総試料重量の7.60%の重量減少を示す、請求項1記載の固体形態。

【請求項6】

化合物(I-S)のHCl塩の水和物である、請求項1記載の固体形態。

【請求項7】

請求項1~6のいずれか一項記載の固体形態を含む、医薬組成物。

【請求項8】

請求項1~6のいずれか一項記載の固体形態を含む、対象における、癌、又は免疫関連若しくは炎症性の疾患若しくは障害、又はそれらの症状を治療、予防、又は管理するための医薬組成物。 10

【請求項9】

前記免疫関連若しくは炎症性の疾患若しくは障害が、狼瘡、強皮症、シェーグレン症候群、ANCA-誘導型血管炎、抗-LIN脂質抗体症候群、又は重症筋無力症である、請求項8記載の医薬組成物。

【請求項10】

前記免疫関連若しくは炎症性の疾患若しくは障害が、強皮症である、請求項8記載の医薬組成物。

【請求項11】

前記免疫関連若しくは炎症性の疾患若しくは障害が、全身性紅斑性狼瘡(SLE)、皮膚紅斑性狼瘡(CLE)、円板状紅斑性狼瘡(DLE)、又は薬剤誘発性狼瘡である、請求項8記載の医薬組成物。 20

【請求項12】

前記免疫関連若しくは炎症性の疾患若しくは障害が、SLEである、請求項8記載の医薬組成物。

【請求項13】

前記癌が、多発性骨髄腫である、請求項8記載の医薬組成物。

30

40

50